



贈られた花は各施設に飾られています

思いやりの心とともに “人権の花”を町内団体へ寄贈

国見小学校の整美委員の児童と町人権擁護委員のみなさんが7月16日、人権の花運動で育てた花を町、社会福祉協議会、国見の里へ贈呈しました。国見小学校体育館で行われた贈呈式では、鈴木那菜さん（6年）が「大切に育てた花を多くの方に見ていただき、心を癒してほしいです」とあいさつし、各団体の代表へ花を寄贈しました。



勝利に向け意気込みを見せる選手の皆さん

国見町青少年育成町民会議 奨励金交付式

国見町青少年育成町民会議（引地真会長）は7月19日、県大会に出場する児童生徒のみなさんに奨励金を交付しました。

【第67回福島県高等学校体育大会出場】

陸上競技・武田実梨（高3）、ソフトテニス競技・渡辺乙葉（高2）、
穴戸結（高1）、佐久間柊友（高1）、佐藤遥哉（高1）、鈴木拓磨（高1）

【第74回福島県総合体育大会スポーツ少年団の部】

ソフトテニス競技・岩城龍音（中3）、引地英太（中2）、森悠惺（中3）、
佐藤来未（中2）、半澤華那（中3）、佐藤優心（中1）、齋藤萌那子（中1）、
齋藤充希（小5）、八島奎祐（小6）、鈴木碧（小6）、佐久間友梧（小6）、
四家侑磨（小6）



菊地弘美教育長から奨励金が手渡されました

国見自慢のおいしい桃をPR 全国各地で町産桃のPR販売

国見町は、7月25日に岩手県平泉町の「道の駅平泉」、7月31日・8月1日には災害時相互応援協定を結ぶ岐阜県池田町の「道の駅池田温泉」で町産桃のPR販売を行い、国見の桃のおいしさや町の魅力を発信しました。

相互交流を行っている両町で、国見町産の桃は大人気で用意した桃はあっという間に完売しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として試食を行うことはできませんでしたが、町産桃を買い求める方がとても多かったことから、品質の高い国見の桃が各地の皆さんにとって、非常に人気があることがうかがえました。

町では、今後も桃をはじめとする町の特産品を全国各地でPRしていく予定です。



「道の駅平泉」でのPR販売



「道の駅池田温泉」でのPR販売



100歳を迎える阿部榮作さん（誕生日は7月2日）

元気に長生きしてください 阿部榮作さん 100歳のお祝い

満100歳を迎える阿部榮作さんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が7月1日、阿部さんの自宅で行われました。武田正裕福祉課長が知事賀寿、敬老祝金、花束を手渡し100歳を祝いました。

阿部さんの長寿の秘訣は、「たくさんの人と会話をし、家族から大切にしてもらうこと」と話していました。



活発な意見交換を行う参加者たち

就農に向けた課題解決のために 新規就農に向けた目標達成の総合討議

新規就農に向けた目標達成の総合討議が7月1日、道の駅国見あつかしの郷で開催されました。くにみ農業ビジネス訓練所の長期研修生6名が参加し、就農に向けた課題をそれぞれ出し合い積極的な討議を行いました。参加者からは「土地や機械、農業のノウハウが無い」「就農から数年は助成金等があるが、その後の経営が心配」などの意見が出されていました。



犯罪や非行のない安全・安心な地域社会をめざして

犯罪や非行のない社会を 「社会を明るくする運動」国見町推進委員会

犯罪や非行のない安全・安心な社会を目指す第71回「社会を明るくする運動」推進委員会が7月2日、国見町役場で行われました。朝内尚光委員が菅義偉内閣総理大臣、内堀雅雄福島県知事のメッセージを読み上げ、引地真町長に手渡しました。引き続き、出席者は犯罪や非行のない社会の実現へ向けて意見を交わしました。



有功章を受章された一條勝彦さん

70回の献血に協力 日本赤十字社銀色有功章表彰

献血70回を達成し、日本赤十字社銀色有功章を受章した一條勝彦さんへの有功章伝達式が7月7日、国見町役場で行われ、安藤充輝ほけん課長から表彰状と記念品が手渡されました。

表彰を受け、一條さんは「自分でも気づかないうちに、いつの間にか70回に達していた。これからも献血を続けていきたい」と述べました。



贈られた桃を手にする園児たち

甘くておいしい桃だ～いすき!! ふくしま未来農業協同組合が桃を贈呈

ふくしま未来農業協同組合は7月15日、伊達地区で生産された安全で甘くておいしい桃をくにみ幼稚園の園児に贈りました。八島秀行国見営農センター長から桃を受け取った園児らは、感謝の気持ちを込めて描いた桃のイラストを手渡しました。

八島秀行センター長は「おいしい桃を食べて、桃太郎のように元気いっぱい過ごしてください」と話しました。